



松中だより

校訓: 自主・自律・自学

学校だより 第5号
令和6年9月20日

千葉市立松ヶ丘中学校

猛暑日が続く記録的な猛暑といわれる今年の夏。8月26日から学校も再開しましたが、皆笑顔と元気いっぱいに登校をしてきました。夏休みの間に蓄えたエネルギーで、実りの秋とできるよう、これからの学習や生活に生かしていきましょう。

1年生には夏休みの生活で経験したことを作文に、2年生には夏休みの思い出を短歌にして振り返ってもらいました。

夏休み中に経験したこと

1年3組 Y.K.

私が夏休み中に経験したことは、松ヶ丘小学校で行われたふるさと祭りのステージで、吹奏楽部のみんなと演奏したことです。本番は緊張しましたが、楽しく演奏することができました。

その経験から学んだことは、毎日こつこつ練習を積み重ね、絶対に失敗しないで吹けるという自信をつけることが大切だということです。今回の演奏の反省を生かして、次に向けて日々の練習を大切に取り組んでいきたいと思います。

夜九時に家族みんなで人狼をそして寝るときカナブン接近

一組 S.K.

コンクール“初志貫徹”をこの胸に部員で団結金賞とるぞ

一組 C.N.

心鳴る友と回った夏祭り夜空の下で笑顔の僕ら

一組 J.Y.

涼やかな空気を流す流水は悩みも流し心晴ればれ

二組 T.A.

八月も二十度を切る大泉千景にいるでは知らぬ幸せ

二組 K.T.

昼飯後養老川で石を投げ女子には勝てど父には勝てず

二組 A.S.

夏休み熱中症に気をつけたそれでも暑い今年の夏は

三組 S.H.

海行くと波風の音ザーザーと音に乗ってる魚やカモメ

三組 T.I.

マヨネーズ醤油温玉飯に乗せただ増してゆく俺の食欲

三組 K.T.

市総体集大成を出し切って離れていくのは大きな背中

四組 Y.O.

夏休み光の花が咲き誇るかき氷の味口に広がる

四組 M.K.

夏休みプールに行って楽しんで際に乗って流されていた

四組 T.N.

10月の秋季休業を境に、学校生活の中心が3年生から2年生に移っていきます。昨年の後期から、生徒会活動を先頭に立って引っ張ってきた本部役員の皆に、この1年間を振り返ってもらいました。

生徒会長 3年1組 K.O.

私は、1年間、松ヶ丘中の良いところを増やして、生徒会活動が活発になることを目指して活動しました。今年度から新しく意見箱や生徒会だより、放送の活用などを始めたことにより目標に近づくことができましたと実感しています。

今までの取り組みは、私たちだけではできないものばかりでした。協力してくださった先生方や皆さん、本当にありがとうございました。

生徒会副会長 3年4組 M.S.

私の公約は、1年目は「学年の壁をなくそう」、2年目は「地域に誇れる松中生を目指し、挨拶を強化する」でした。全校大縄レク大会の実施や挨拶おみくじの活動により、生徒が自発的に挨拶できるようになったと感じています。

私は、生徒会活動を通して、学校全体に呼びかけてまとめたり、生徒が自ら進んで行動したりできるように工夫することで、自分自身が成長できたと思います。みなさん、ありがとうございました。

生徒会本部役員 3年3組 N.K.

私は1年間「良いところをさらに伸ばし、明るく元気あふれる学校をつくる」という公約を掲げ、活動してきました。公約通り、挨拶運動や授業評価コンクールなどで達成できたと思います。

私たちが今まで活動できたのは、生徒会に協力してくださった生徒の皆さん、支えてくださった先生方のおかげです。本当にありがとうございました。

生徒会本部役員 3年4組 A.S.

私はコミュニケーションについての公約を掲げ、挨拶に注目し、一年間活動しました。昨年も行っていた挨拶運動に工夫して、募金活動やおみくじの製作など、より学校を盛り上げられる活動ができたと思います。生徒会の活動を通して、積極的にはたらく意味を知り、広い視点で考えられるようになりました。たくさんのことを学べて良い経験となりました。協力してくださった生徒の皆さん、本当にありがとうございました。

千葉県教育委員会からのお知らせ <中学校部活動における休日の地域移行について>

少子化が進む中、将来にわたり生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するため、中学校の部活動について、休日を「学校部活動」としてではなく、

「学校と連携した地域クラブ活動」に移行する取組を行っています。平日は引き続き部活動としての活動は残りますが、休日の活動環境が変わることとなります。スポーツ・文化芸術に触れあう場を今後も確保していくために必要な取組となりますので、ご理解よろしくお願ひします。詳細は千葉県HPをご参照ください。

